

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330211033	教育心理学 Educational Psychology	岡谷 ゆい			2	必修	1前期
<b>科目の概要</b>							
現代の子どもと家庭を取り巻く課題解決に向け、四大精神の実践と社会人として自立した保育・教育者の育成を目指します（DP1, 2, 5）。保育・教育者に必要な教育心理学に関する専門的知識・技能を身につけ、子どもと家庭を支援することができるよう学びを深めていきます（DP3, 4）。現代における子どもと家庭を取り巻く心理的な課題を学び、解決に貢献できるよう自己の潜在能力を高めていきます（DP6）。乳幼児健診の発達相談や児童発達支援事業の心理士としての経験に基づき、子どもと家庭への支援について話をします。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 教育心理学の基礎的知識と技術を学び、教育実践における活用方法を理解する。 ② 子どもおよび児童の心理に関わる課題について、適切な対応方法への理解を深める。 ③ 多様な子どもと児童について理解し、教育心理学の知識を活かしてかかわる方法を学ぶ。 ④ 子どもの発達と保護者理解の視点を学び、支援と課題解決の方法を検討する。 ⑤ 保育・教育現場における事例をもとに、多角的な視点での評価と支援の方法を学ぶ。				① 教育心理学の基礎的知識と技術を理解し、教育実践へ活用することができる。 ② 幼児および児童の心理に関する課題を理解し、適切に対応することができる。 ③ 多様なニーズをもつ幼児および児童について理解し、かかわることができる。 ④ 子どもの発達と保護者理解の視点を理解し、支援と課題解決の方法を検討することができる。 ⑤ 保育・教育現場における事例をもとに、多角的な視点での評価と支援の方法を検討することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	毎回の授業の目標や目的を理解し、積極的な姿勢で授業に取り組むことができる。					
	働きかけ力	授業の疑問点について、友人や教員とコミュニケーションを図りながら解決することができる。					
	実行力	予習・復習を欠かさず、毎回の授業に能動的な姿勢で参加することができる。					
考え抜く力	課題発見力	日頃から関心をもって情報収集し、自ら課題を見つけた上で授業に参加することができる。					
	計画力	計画的に学習を進めることができる。					
	創造力	課題に対して、多様な視点から問題を捉え、課題解決に向けて考えることができる。					
チームで働く力	発信力	必要な時に、意見を述べたり、発表したりすることができる。					
	傾聴力	相手の話を聴く姿勢ができており、考えを巡らせながら他者の意見を受け入れることができる。					
	柔軟性	多様な意見を取り入れ、他者の意見を踏まえて自身の考えを見直したり修正したりすることができる。					
	状況把握力	グループワークなどの際に、自分の役割を意識しながら立ち回ることができる。					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、課題の提出期限などを含むルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	多様な意見や考え方を取り入れる中で、保育・教育者に必要な自己覚知を深めることができる。					
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：『やさしく学ぶ教育心理学』 栗川直子・浜崎隆司 編著 ナカニシヤ出版 ISBN：9784779517839							
その他、必要に応じて参考文献の紹介や資料を配布することがあります。							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
「保育の心理学」や「教育相談（カウンセリングを含む）」の基礎となる科目です。 資格：保育士、幼稚園教諭、小学校教諭							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
テキストは、毎回の授業に必ず持参してください。その他、配布資料を綴じておくためのファイルや、ノートなどは必要に応じて用意してください。				保育・教育者になって、子どもや保護者と接している自分自身をイメージしながら授業に取り組んでください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	60	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価にあたって重視する観点は、以下の3点です。</li> <li>①講義内で扱った用語・理論・概念が理解できているか。</li> <li>②講義内に扱った理論を保育・教育の実践にあてはめて考えることができているか。</li> <li>③授業の内容について、自分なりの考えを持つことができているか。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・pisa型学力の評価方法について</li> <li>知識の獲得（教育心理学の理論と用語について理解できている）：50%</li> <li>知識の活用（教育心理学の理論に基づき、具体的な支援方法を考えることができている）：30%</li> <li>知識の解決（多様な子どもと家庭について理解し、教育心理学の理論を用いて課題解決の方法を提案することができている）：20%</li> </ul>	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
	平常評価	小テスト	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎回の授業で記入するミニッツペーパー（10%）</li> <li>○動画資料やグループディスカッションの感想レポート（20%）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価にあたって重視する観点は、以下の3点です。</li> <li>①意欲的に取り組むことができているか。</li> <li>②毎回の授業内容を理解することができているか。</li> <li>③授業の感想や疑問点を整理することができているか。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>ミニッツペーパーおよび感想レポートは、次回授業時にフィードバックを行います。</li> <li>・pisa型学力の評価方法について</li> <li>知識の獲得（教育心理学の理論と用語について理解できている）：50%</li> <li>知識の活用（教育心理学の理論に基づき、具体的な支援方法を考えることができている）：30%</li> <li>知識の解決（多様な子どもと家庭について理解し、教育心理学の理論を用いて課題解決の方法を提案することができている）：20%</li> </ul>
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
		②				
		③				
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	<p>「学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例」に記載の通りです。教育心理学では、特に以下の6つを重視します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性：毎回の授業の目標や目的を理解し、積極的な姿勢で取り組むことができる。</li> <li>・働きかけ力：授業の疑問点について、友人や教員とコミュニケーションを図りながら解決することができる。</li> <li>・実行力：予習・復習を欠かさず、毎回の授業に能動的な姿勢で参加することができる。</li> <li>・課題発見力：日頃から関心をもって情報収集し、自ら課題を見つけた上で授業に参加することができる。</li> <li>・創造力：課題に対して、多様な視点から問題を捉え、課題解決に向けて考えることができる。</li> <li>・規律性：無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、課題の提出期限などを含むルールを守ることができる。</li> </ul>	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育心理学に関する基本的な知識・技能について、それぞれの事項を関連づけながら全体像を説明することができる。</li> <li>・教育心理学について多角的に考察し、それを明快に整理し表現することができる。</li> <li>・様々な立場や考え方に十分配慮しながら、教育心理学の理論に基づく教育実践に取り組み、説得力のある解釈や解決案を提示できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育心理学に関する基本的な知識・理論について、その一部を説明することができる。</li> <li>・教育心理学についての一側面を考察することができるが、その表現が不十分である。</li> <li>・教育心理学の理論に基づく教育実践に取り組むことができるが、様々な立場や考え方への配慮が不十分である。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション／ 教育心理学について学ぶ意味 授業の目的と進め方、 授業計画について説明 します。 保育・教育者が教育心理学を学ぶ意味を学び ます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	授業の目的と進め方について理解できた。 保育・教育者が教育心理学を学ぶ意味をおおよそ理解することができた。	(予習) テキストを全体的に読んでみる。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
2	教育と発達 乳幼児および児童の発達を捉える枠組みを学び ます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	発達の定義と発達をとらえる方法についておおよそ理解することができた。 発達と子ども観の関係について考えることができた。	(予習) テキストp3-11をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
3	教育とパーソナリティ 乳幼児および児童の発達について、パーソナリティの観点から学び ます。	講義 グループワーク(自己理解に関するワーク) ミニッツペーパーの作 成	パーソナリティとアイデンティティについておおよそ理解することができた。 自己理解と自己の確立について理解し、考えることができた。	(予習) テキストp13-23をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	教育と学習① 学習理論 心理学における学習とは何か、学びを支える学習理論について学び ます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	学習理論と認知理論についておおよそ理解することができた。 社会的学習理論についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp25-30をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
5	教育と学習② 記憶と認知 認知の発達を概観し、 学びを支える記憶とメタ認知について学び ます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	記憶のしくみとメタ認知についておおよそ理解することができた。	(予習) テキストp30-35をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
6	学習意欲と動機づけ やる気メカニズムを 心理学的に捉え、動機 づけの基礎を学び ます。	講義 グループディスカッ ション(やる気を引き 出す方法) ミニッツペーパーの作 成	動機づけの理論についておおよそ理解することができた。 子どものやる気を引き出す方法について考えることができた。	(予習) テキストp37-44をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	知能と創造性 知能と思考、創造性に関する基礎と測定法を 学びます。	講義 グループディスカッ ション(遺伝と環境の 影響) ミニッツペーパーの作 成	知能の定義や知能検査についておおよそ理解することができた。 知能と思考、創造性を高める学習について考えることができた。	(予習) テキストp45-53をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	学習方略 子どもが自律して学習を進めることができるよう、学習方略の方法を 学びます。	講義 ミニッツペーパーの作 成	学習方略の種類についておおよそ理解することができた。 メタ認知と学習方略の使用についておおよそ理解することができた。	(予習) 配布資料をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	教授法と教育評価 学びを導く教え方や評価のあり方について学びます。	講義 ミニッツペーパーの作成	学習指導と学習方法についておおよそ理解することができた。 教育評価についておおよそ理解することができ、そのあり方を考えることができた。	(予習) テキストp55-63をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
10	教師と子どもとの関係 学級づくりの考え方や方法について、心理学の視点から学びます。	講義 グループワーク(なりたい先生像の発表) ミニッツペーパーの作成	学級経営の基本についておおよそ理解することができた。 保育・教育者のかかわり方と子どもとの仲間関係について考えることができた。	(予習) テキストp65-72をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	問題行動と心理的支援 ① 発達障害と特別な配慮を必要とする子ども 発達障害と特別な配慮を必要とする子どもの概要と支援について学びます。	講義 ミニッツペーパーの作成	発達障害と特別な配慮を必要とする子どもの概要についておおよそ理解することができた。 問題を抱える子どもの支援について考えることができた。	(予習) テキストp73-84をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
12	問題行動と心理的支援 ② 行動への支援 応用行動分析の視点から、子どもの行動を理解する方法を学びます。	講義 グループワーク DVD視聴と感想レポート ミニッツペーパーの作成	子どもの行動について考えることができた。 ワークとDVD視聴を通して、子どもの行動を理解する視点について理解することができた。	(予習) 配布資料をよく読み、理解しておく。 (復習) 配布資料とPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	幼稚園・小学校での子どもとのかかわり 事例を通して子どもたちとのかかわりについて学びます。	講義 グループディスカッション ミニッツペーパーの作成	幼稚園・小学校での子どもとのかかわりについておおよそ理解することができた。 事例を通して、子どもとのかかわりを考えることができた。	(予習) テキストp107-128をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	人間性心理学の理論と教育実践 保育・教育実践の背景にある、人間性を中心とした心理学の理論を学びます。	講義 ミニッツペーパーの作成	人間性心理学の理論についておおよそ理解することができた。 理論を保育・教育の実践にどのように活かすか考えることができた。	(予習) テキストp87-93をよく読み、理解しておく。 (復習) テキストとPCRシートを確認し、疑問点のないように整理する。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15	総括 授業全体のふり返りとまとめを行います。	講義 ミニッツペーパーの作成	これまでの授業内容をふり返り、用語の整理や要点を確認することができた。	(予習) これまでの授業内容をふり返り、要点を確認しておく。 (復習) これまでの授業内容を整理し、実践に活用できるようにする。  *PCRシートはgoogle classroom にて配布する予定です。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力